

「第43回那須クリーンキャンペーン」実施報告

1 那須クリーンキャンペーン

- | | | |
|--------|--------------|-------|
| (1) 日時 | 令和4年9月4日(日) | 7:30～ |
| (2) 会場 | ①開会式 峠の茶屋駐車場 | 7:30～ |
| | ②啓発活動 | |
| | ・登山指導所前 | 6:30～ |
| | ・ロープウェイ山麓駅 | 8:30～ |

2 清掃区域 那須山系周辺

3 主催、共催

栃木県山岳・スポーツクライミング連盟 が主催

日本山岳会栃木支部・栃木県勤労者山岳連盟・栃木県山の日協議会が共催

4 参加者 各団体の会員など 27団体 約170名

活動の概要

- ・『那須クリーンキャンペーン』は、コロナの関係で、2年間実施できなかったが、3年ぶりに再開できた。
- ・開会式では、「継続した自然保護活動をとおして、美しい自然を後世に伝えていくことの大切さ」、「山（自然）に関心を持ち、山のことを考える山の日の意義」「ウイズコロナ・ポストコロナの登山」、などを確認しあった。
- ・開会式の参加者は、個人参加も含め約27団体、約170名。
- ・山では、昼近くには霧も晴れ晴天となった。山頂には多くの登山者が昼食や休憩をとっていた。
- ・コロナの関係であろうかマスクのゴミが多くみられた。回収や廃棄には十分な注意を払った。
- ・峠の茶屋跡避難小屋で、携帯トイレの使用方法や山でのトイレマナーについて啓発を行った。
- ・山中に排泄後のティッシュが数か所あった。可能なものは埋めたが、不可能なものは厳重に包装して回収した。
- ・参加者全員、那須山中にトイレ設置の必要性について確認しあった。
- ・登山者のマナー向上のため、山中に故意に捨てられたゴミはほとんどない。峠の茶屋駐車場周辺に、空き缶やポリ袋のゴミ、たばこの吸い殻が数件見られた。
- ・『那須クリーンキャンペーン』は、那須町役場・那須ロープウェイ・旅館ニュー大高、鹿の湯、小鹿の湯、那須ビジターセンター、環境省日光国立公園那須管理事務所 など地元の諸機関や事業所の全面的な協力を得て実施した。

文責 栃木県山岳・スポーツクライミング連盟 自然保護委員長 江崎裕之

【次ページへ続く：写真5枚あります】



茶臼山頂付近でのマスクゴミ回収



峰の茶屋跡避難小屋付近の様子
(秋を告げるカリヤスモドキが目立ちます)



開会式後の集合写真



峰の茶屋跡避難小屋での「携帯トイレ」啓発の様子